

# 議会 だより

こがし  
古河市

第 **66** 号

令和3年3月1日  
編集／議会だより編集委員会  
発行／古河市議会  
ホームページ

古河市議会

検索



新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、初めて開催された古河市女性議会（2月9日）

## 令和2年 第4回定例会 開催

第4回定例会は12月18日から12月25日までの会期8日間で開かれ、諮問1件、認定6件、報告5件、議案26件について審議しました。一般質問は12月23日、24日の2日間行われ、9名の議員が登壇しました。請願1件、陳情2件については、4ページの請願・陳情一覧表のとおりとなりました。

令和3年第1回臨時会は1月19日の会期1日間で開かれ、認定1件、議案1件について審議しました。

## 令和2年第4回定例会 議決一覧表

議案等番号	件名	議決日	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	2.12.18	同意
認定第30号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第12号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.12.18	承認
認定第31号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第13号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.12.18	承認
認定第32号	古河市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.12.18	承認
認定第33号	古河市議会議員報酬等条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.12.18	承認
認定第34号	古河市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.12.18	承認
認定第35号	古河市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.12.18	承認
議案第94号	古河市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第95号	古河市監査委員(識見を有する者)の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第96号	古河市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第97号	古河市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第98号	古河市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第99号	古河市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第100号	古河市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第101号	古河市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意

◆色付き部分は賛否が分かれた案件

## 令和2年第4回定例会 議決一覧表

議案等番号	件名	議決日	議決結果
議案第102号	古河市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2.12.18	同意
議案第103号	古河市国民健康保険税条例の一部改正について	2.12.25	原案可決
議案第104号	古河市手数料条例の一部改正について	2.12.25	原案可決
議案第105号	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	2.12.25	原案可決
議案第106号	古河市内における太陽光発電設備設置に関する条例の一部改正について	2.12.25	原案可決
議案第107号	古河市企業立地促進条例の一部改正について	2.12.25	原案可決
議案第108号	古河庁舎併設市民集会施設の指定管理者の指定について	2.12.25	原案可決
議案第109号	古河市勤労青少年ホーム、古河市働く女性の家の指定管理者の指定について	2.12.25	原案可決
議案第110号	中央運動公園温水プールの指定管理者の指定について	2.12.25	原案可決
議案第111号	財産の取得について	2.12.25	原案可決
議案第112号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第14号)	2.12.25	原案可決
議案第113号	令和2年度古河市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)	2.12.25	原案可決
議案第114号	令和2年度古河市古河福祉の森診療所特別会計補正予算(第3号)	2.12.25	原案可決
議案第115号	令和2年度古河市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	2.12.25	原案可決
議案第116号	令和2年度古河市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	2.12.25	原案可決
議案第117号	令和2年度古河市仁連地区新産業用地開発事業特別会計補正予算(第1号)	2.12.25	原案可決
議案第118号	令和2年度古河市水道事業会計補正予算(第3号)	2.12.25	原案可決
議案第119号	令和2年度古河市下水道事業会計補正予算(第2号)	2.12.25	原案可決
議員提出 議案第6号	市長の専決処分事項の指定についての一部改正について	2.12.25	原案可決

◆色付き部分は賛否が分かれた案件



## 請願・陳情一覧表

番 号	件 名	提 出 者	審議結果
令和2年 請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 杉山 繁 ほか543名	趣旨採択 (※)
令和2年 陳情第2号	種苗法改正案の取りやめを求める意見書の提出を求める陳情	栗田 紀子	不採択
令和2年 陳情第3号	社会教育団体、古河市文化協会加入団体の早期申し込みを利用料の減免処置をお願いします。	寺田 靖彦	不採択

◆色付き部分は賛否が分かれた案件

※趣旨採択・・・請願・陳情の願意は妥当だが、その一部の実現が困難と思われ、「趣旨については賛成」とするもの。

## 賛否の分かれた議案等

○賛成、×反対

議案等番号	政友会					古河市公明党					真政会					市民ベースの会					無会派			
	鈴木隆	佐藤泉	大島信夫	鈴木務	小森谷博之	渡邊澄夫	高橋秀彰	佐藤稔	鶴見久美子	渡辺松男	黒川輝男	赤坂育男	青木和夫	稲葉貴大	園部増治	落合康之	増田悟	倉持健一	阿久津佳子	長浜音一	生沼繁	小山高正	古川一美	秋庭繁
認定第32号			○				○				○			-	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	×
認定第35号			○				○				○			-	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	×
議案第107号			○				○				○			-	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年 陳情第2号			×				×				×			-	×	欠	×	○	×	×	×	×	○	

※議長は表決に加わらないため「-」と表示。※欠席議員は「欠」と表示。

## 令和3年第1回臨時会 議決一覧表

議案等番号	件 名	議決日	議決結果
認定第1号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第15号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて	3.1.19	承認
議案第1号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第16号)	3.1.19	原案可決

第4回  
定例会

## 一般質問

第4回定例会の一般質問は、12月23日、24日の2日間行われ、9名の議員が登壇し、市政全般について質問がされました。

今定例会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の特別な措置として、通常よりも時間を短縮し行われました。各議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。



小森谷 博之 議員

## デジタル化推進について

**問** 古河ケーブルテレビ株式会社と地域BWAの活用に関する協定を締結したことにより、どのように公共Wi-Fiを整備していくのか伺う。

**答（企画政策部長）** 地域BWAのエリア内である古河地区で整備を進め、効果検証を実施したい。その後ニーズを確認し、エリア内に限らず計画的に整備を進め、市民の皆さまや古河市へ

の来訪者に喜ばれるサービスにしていければと考えている。

## 公共交通について

**問** ①非接触に対応している交通系ICカードはウイルス対策にも有効な手段で、利便性もある。今後ぐるりん号での利用は考えられないか伺う。②妊娠されている方に免許返納事業と同じような支援はできないか伺う。



**答（総務部長）** ①導入費用や運用維持費がかかることから、費用対効果等を検討し、今後の課

題とさせていただきたい。②受益者負担の適正化の趣旨から、多大な負担にならない運賃をあらかじめ設定している。財政状況等を見極め、より利便性の高い循環バスの運行が行えるよう、協議していきたい。

## 空き家対策について

**問** 予防策を中心とした冊子の配布、あるいはSNSによる積極的な発信をすることが抑制につながると考えるがどうか。

**答（総務部長）** 空き家をつくらない政策を考えながら、広報等での啓発を続けるほか、さまざまな手法を用いて家屋を所有している方に周知を図り、空き家の予防に努めていきたい。



高橋 秀彰 議員

自主防災組織の拡充および非常用発電機燃料の補給制度等について

**問** 災害に備え、自主防災組織の育成、拡充強化が必要である。また、自主防災組織が備える非常用発電機は、災害時における燃料（ガソリン）の確保が大きな課題である。今後、非常時における自主防災組織へのガソリン補給制度の構築等、何らかの支援が必要と考えるがどうか。

**答（市長）** 自主防災組織は、災

害時の地域の共助の基になる重要な組織である。組織の活性化については、未結成の自治会や行政区において自主防災組織を組織化することで拡充に努め、防災リーダー、防災士の育成を推進していきたい。燃料の補給については、石油業協同組合との災害時の優先提供に関する協定も視野に入れて取り組んでいきたい。



行政手続きにおける押印廃止と書面主義の見直しについて

**問** コロナ禍での新しい生活様

式が求められる中で、各種行政手続きの簡素化等、市民の負担軽減と利便性の向上が必要である。本市における押印廃止、書面主義の見直しについて、今後、どのように取り組むのか伺う。

**答（市長）** 押印廃止については、令和3年4月以降に廃止が可能なものについては一斉実施できるように、現在庁内で準備を進めている。コロナ禍の中でデジタル化の重要性が改めて認識されているところであるため、国の推進計画に基づき、市で策定予定のIT戦略プランの中で今後の方向性を定めていきたい。手続きの簡素化についても、デジタル化、オンライン化の推進と並行して、手続きの見直しそのものを進めていきたい。



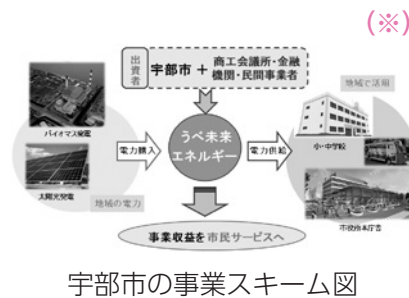
佐藤 稔 議員

自治体新電力の設立について

**問** 太陽光発電などの自治体新電力の設立は、全国58社で進められている。温室効果ガス実質ゼロに向けて、ゼロカーボンシティを実現するための1つの事業として、自治体新電力の設立を提案するが市の考えを伺う。

**答（市長）** 太陽光発電は、パネルが老朽化した後の処理まで考えていかないと設置時の収益性のみでは語れない部分がある。

自治体としては、事業者に対してパネルが仮に廃棄処分となったときに対応できるよう、指導することも念頭に置き、検討していきたい。



宇部市の事業スキーム図

受動喫煙対策の強化について

**問** 改正健康増進法では、罰則や学校施設などの屋外での禁煙対策が強化されているが、市の具体的な対策を伺う。

**答（市長）** 駅前喫煙所の廃止や、

学校については県からの指導もあり、敷地内禁煙としている。改正健康増進法を周知するとともに、他自治体の対策も参考にしながら推進していきたい。

禁煙外来の治療費助成制度導入について

**問** 市民アンケートでは、たばこを「やめたい」市民は青年期で48%、中年期53%、高齢期63%である。禁煙努力を後押しする意味から、治療費助成制度の導入を提案するが市の考えを伺う。

**答（市長）** 治療費助成制度の導入は、研究・検討が必要である。まずは、市内の病院で禁煙外来があることを知らない方もいるため、気軽に行けることを周知徹底すべきであると考えている。

※提供… 山口県宇部市役所 ホームページ





阿久津 佳子 議員

## にぎわい創生について

**問** ①古河駅前・周辺再開発事業計画なしでは古河駅周辺の衰退は加速することが明らかである。常態的なにぎわい創出にはどのような事業が必要と考えるか。②市長所信表明の民間会社と包括的な連携協力によるまちづくり推進における中長期的ビジョン、具体的連携内容や事業展望について伺う。

**答（市長）** ②協力し進める中で

具体的な提案があるものと考えており、提案を踏まえ、検討していきたい。

**答（企画政策部長）** ①現在、古河マルシェの開催などイベントを中心としたソフト面の取り組みが中心であるが、立地特性を最大限に生かし、土地の高度利用を念頭に置いたハード整備の検討も必要と考えている。②今後、現行協定に基づく取り組みを進め、次のステップとして具体的な事業推進に係る新たな協力事項を盛り込み更新を目指していきたい。



再開発が望まれる古河駅前と周辺

## 選挙の投票に際する移動手段の確保について

**問** 移動手段が確保できない有権者（要介護者、高齢者や障がい者等）に対し、合理的配慮かつ先進事例を参考に公助として事業展開、方策が早急に必要と考える。今後の投票環境整備と制度設計について伺う。

**答（選挙管理委員会書記長）** 介護保険利用者、障がいのある方については、福祉部局と連携しながら検討していきたいと考えている。また、投票所に行きたくても移動手段の確保ができない有権者については、先進事例を参考に、古河市に合った制度設計をしていきたい。投票所についても、投票しやすい環境整備に努めたい。



落合 康之 議員

## 所信表明について

**問** ①市長の所信表明「県西の発展を牽引する都市とするために」という件から、住友商事株式会社との包括的な連携協力の具体的な内容について問う。②古河駅東部土地区画整理事業大街区の進捗状況について、令和2年12月23日現在の状況を伺う。

**答（市長）** ①市のさまざまな課題に対して民間業者としての厳しい視点から助言いただけるば

かりでなく、事業進出の可能性等を模索していただけたらと考えている。

**答（副市長）** ②現在までに11事業者とヒアリングを実施した。事業者とヒアリングを継続し、条件のすり合わせを行いたい。



古河駅東部土地区画整理事業大街区

**（再質問）** ①連携協定について、古河駅東部土地区画整理事業に対して関心を持っていたため、住友商事株式会社が11業者の中に入ってきたのか。②古河駅東

部土地区画整理事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の終息が早いのか、新たな施設ができるのが早いのか、競争する勢いで事業を進めていただきたい。

**答（市長）** ①協定書に古河駅東部土地区画整理事業への参画を表明するものではないことを確認するという条文がある。古河駅東部土地区画整理事業とは切り離し、まち全体の部分について今後検証していただきたい。

**答（副市長）** ②事業者と対話を進めながら、できるだけ早期の処分に取り組んでいきたい。

## 《その他の質問》

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・最高裁決定通知について



長浜 音一 議員

### 事業推進のあり方、先導的プロジェクトについて

**問** 事業推進の事例として、(仮)南古河駅の設置について達成年度の設定とその間のロードマップはできているのか。



**答 (市長)** 予定地周辺における地元住民の方の合意形成等、い

ろいろな課題があり、思いだけではスケジュールはつくれない。できるところから行うべきと考えている。

### 住友商事株式会社との連携協力と締結の経緯について

**問** 同社との包括的連携協力によるまちづくりの推進に関する協定締結の経緯等について、①協定は「まちづくり全般」に関わる内容であるが、締結を前に執行部内でどのような部署を中心に議論がされてきたのか。②締結のきっかけは、同社からの声かけとしているが、どのような経緯で締結に至ったのか。③締結時に立ち会った同社関係者は、どんな立場の方か。

**答 (市長)** ②私自身がいろいろ

な方と話しする機会の中で、将来のまちづくりに関する部分の構想等について、一定の方向性が合致したため締結に至った。

**答 (企画政策部長)** ①総括的な取り組みであったため、市長の指示等を踏まえ、企画政策部を中心に打ち合わせを行った。③都市開発部門を担当している方である。

### 文化施設の構想について

**問** 文化施設に関する構想はどう考えているか。

**答 (市長)** まだまだ構想の域を超えるものではないが、来年度検討委員会を立ち上げさせていただき、いろいろな議論を積み上げていきたい。



小山 高正 議員

### 市民生活について

**問** 古河市空家等の適切な管理に関する条例について、令和2年3月の一般質問で更地後の固定資産税減免の継続は難しいとの答弁以後、本件に関して、何か新しい考えは持たれたのか。

**答 (財政部長)** 質問いただいた後に他自治体の情報を確認した結果、要綱はできているが実例がまだなく、効果の検証ができない状況である。

効果や課題を見極めたうえで、引き続き調査研究していきたい。

### 子育ての支援について

**問** ①支援対象児童見守り強化事業を活用し、ももちゃんフードネットワークの多年度実施やこども宅食事業の実施を求めるといえるか。②ヤングケアラー問題の古河市の状況と今後の対策、また、古河市ケアラー支援条例の制定を求めるといえるか。



**答 (福祉部長)** ①ももちゃんフードネットワークについては、古

河市社会福祉協議会の独自事業として今年度実施を予定している。事業の継続は、事業実施後に、古河市社会福祉協議会と一緒に評価・検証を行っていく。支援対象児童等見守り強化事業は民間団体等の協力を得て、対象児童宅を訪問し見守りを行うことであり、児童宅に食材を提供する宅食型の支援も含めることができることを認識している。市では今年度の実施はしなかったが、今後事業化に向けて検討していきたい。②現在学校等からの情報を受け、関係機関と連携しながら対応している。今後、調査方法を決定し、実態の把握を行い、どのような対応が必要か検討したい。市として条例化が必要かどうか、今後の検討課題としたい。





古川 一美 議員

### 情報モラル教育について

**問** 通信技術の進歩で利用年齢は低年齢化し、インターネットを巡るトラブルが多発している。コロナ禍で家庭でのインターネットの利用時間が増え、教育のICT化も進む中、これまで以上に情報モラルの指導が重要になる。①情報モラル教育の現状②今後の課題③乳幼児を持つ保護者への啓発について伺う。

**答（教育部長）** ①学級活動の中

で指導を行っている。②ICTに関する科学技術の進歩が急速に進んでおり、スマートフォンの使用に関する指導だけでは不十分なことが課題である。③乳幼児健診時にメディア視聴に関するパンフレットを配布し、個別相談も行っている。



### マイナンバー制度の問題点について

**問** マイナンバー関連の情報漏えいが全国で多数報告されている。口座のひも付けも勧めているが、将来的な徴税強化の懸念

がある。さまざまな個人情報が一元管理される危険も感じる。①情報漏えいはなかったか②セキュリティは万全か③市民情報一元管理の危険性について所見を伺う。

**答（企画政策部長）** ②総務省のガイドラインに基づいて市の情報セキュリティポリシーを随時更新し、必要な対策を適切に講じている。③各機関で管理する個人情報は引き続きその機関が管理し、必要な情報だけやり取りする分散管理をしており、システム的には危険性はないと認識している。

**答（市民部長）** ①29年度にマイナンバーを含む書類の誤交付が1件発生した。当事者の意向により個人番号等の変更を行った。



秋庭 繁 議員

### 新型コロナウイルス感染症から市民のいのちと暮らしを守るために

**問** ①感染者数、②軽症者および重症者の施設確保状況③病院や介護施設、保育園等の職員に無料でPCR検査を実施できないか。④コロナ禍で減収となった農業（農家）への支援策について伺う。

**答（健康推進部長）** ①県内状況は、12月20日現在で累計2,133人である。②軽症者のための宿泊

施設は定員に余裕があり、重症者病床は12月20日の県知事発表によると56床に拡充している。③医療従事者等が安心して働けるという点では一つの方法と考えているが、検査を継続的に行う必要がある。

**答（産業部長）** ④国の第3次補正予算の内容や国の制度等を精査し、取り組めることは積極的に取り組んでいきたい。



### 新たな工業団地造りと住友商事株式会社とのまちづくりについて

**問** ①コロナ禍で市内の商工業

は大変な状況である。呼び込み型ではなく、地元商工業の育成、強化こそが大事ではないか。②まちづくりについて、住友商事株式会社と連携協定を締結したが、市民と職員の知恵や、まちづくり委員会などの力を借りながら進めることが大切だと考えるがどうか。

**答（市長）** ②住友商事株式会社と協力して課題解決を図ることを目的とし、全てを委ねるものではない。市民の皆さまとの対話を重視し、職員に対しては提案や意見に耳を傾け、能力を發揮できる環境づくりに努めたい。

**答（企画政策部長）** ①産業振興にとって大変重要であるため、引き続き商工団体との連携を含め取り組んでいく。

## ～ 会派の活動を報告します ～

### 政友会

当会派では、12月24日に、茨城県営業戦略部の富田立地整備課長並びに同課の本橋事業調整室長を招き、現在、茨城県が推し進めている「未来産業基盤強化プロジェクト」について研修会を開催しました。研修会では、圏央道IC周辺の主な工業団地の開発動向、特に広域交通ネットワークが充実しているIC周辺は、産業用地のニーズが旺盛であり、今後、圏央道の県内区間の4車線化に伴い、さらに他県との競争を含めて激化することが予想されるとのことでした。未来産業基盤強化プロジェクト

は、こうした需要動向を受けて、県内各市町村の開発計画の中から、優先的に産業用地開発地区として県内全体で10地区程度の選定を予定しています。



本市では、境古河IC周辺開発として、同プロジェクトを活用し、日野自動車のマザー工場誘致に繋がった「名崎工業団地」、「仁連工業団地」に続く、新たな産業用地の開発が急がれます。

政友会では、この「未来産業基盤」としての新たな産業用地

開発をはじめ、「まちに活力、人に安心、魅力あふれる都市づくり」を進めるため、今後も議員・会派として政策提言を行えるよう、積極的に研修会・勉強会を開催し、市民の皆さまの要望に応えるべく日々邁進してまいります。



会派勉強会

鈴木 隆 佐藤 泉  
大島 信夫 鈴木 務  
小森谷博之 渡邊 澄夫

### 古河市公明党

市は、市民、企業などと一体となってSDGs（持続可能な開発目標）の達成に積極的に取り組む姿勢を市内外にアピールするため、「SDGs推進宣言」を発表しました。

古河市公明党は市の「SDGs推進宣言」を受けて、昨年9月18日、市長、担当部局との意見交換を行いました。

市は今後、市職員や市民を対象としたSDGsに関する学習の場をつくるほか、「JICA筑波」や姉妹都市など各種団体と連携し、啓発活動に取り組み、2030年の目標達成を目指し、S

DGsの各項目とひも付けた市総合計画の各施策の進捗を管理し、着実に推進していくとしています。

当会派は、これまで一貫してSDGsを推進してきました。今後も市部局と共に、さらなる推進に取り組んでまいります。



市長より説明を受ける古河市公明党

また、11月18日には52項目の「令和3年度予算要望書」を針谷市長に提出しました。

この要望書は「安心して暮ら

せる温かな街づくり」のために、そして「市民生活のさらなる向上」を目指し、日常の議員活動の中で市民の皆さまからいただいたご意見やご要望を形にすることを目的としています。

古河市公明党は今後も、住み良い街づくりを目指し全力で取り組んでまいります。



予算要望書の提出

高橋 秀彰 佐藤 稔  
霧見久美子 渡辺 松男

## ～ 会派の活動を報告します ～

### 真政会

新型コロナウイルス感染症の拡大が続いている。コロナ禍によって失業や解雇が拡大し生活困窮者が増え、貧困や自殺者の増加が大きな社会問題となっている。

今取り組むべき最優先課題はコロナ対策である。人類史上経験のない緊急事態をいかに乗り切るか、市民の安心・安全の確保、事業者への経済活動に対する支援、さらには児童・生徒が安心して学習できる環境づくりが、今市に求められている最優先課題である。

こうした背景を踏まえ、先般

市長に対し新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎ、医療体制のより一層の充実を図るよう求めた上で、来年度の予算要望を行った。令和3年度では新型コロナウイルスの収束を誰もが望んでいるところである。その上で市民の命を守る施策、特に大水害に備えた利根川、渡良瀬川、思川の堤防強化促進と自分の命は自ら守る意識の高揚として、マイ・タイムラインの周知徹底を図るよう求めた。また、新たな手法である住友商事との協定締結によるまちづくりは、市民に夢と希望を与え、他に誇れる県西地区の中心都市を目指すよう強く要望した。



少子高齢化が進む中、社会をどう維持、発展させていくのか、雇用問題、子育て教育問題、工業用地造成、さらには先導的プロジェクトの推進についての要望と予算の要求をした。

今後も、苦難を乗り越え、安心して健康な、そして活力ある社会の構築を目指していく。

黒川 輝男 赤坂 育男  
青木 和夫 稲葉 貴大  
園部 増治

### 市民ベースの会

市民ベースの会では古河市の地域産業振興拠点、道の駅「まくらがの里こが」を視察しました。

これまで196台しか駐車できなかったものを158台分拡張した事から、12月最後の日曜日にもかかわらず、スムーズに車を駐車できるようになりました。



拡張事業は成功だと感心する一方で、大型車輛も含めた駐車

の動線的にさらなる改善の余地ありとの意見が出されました。

また、意識やマナーの問題でもあるとは思われますが、障がい者用駐車場を使用する健常者が見受けられました。これに関しては、ダブルスペース駐車場の施工や罰則も含めた古河市独自の条例を制定すべきではないかという意見もありました。

自動車用の駐車場を拡張する一方で、二輪車用駐車場への配慮はなかったことから、多くの二輪車は行き場を失い、歩道に停めている状態でした。本来、歩道を通行人や車いすを利用する人たちのためにも早急な対応が必要であると感じました。

さらに、令和2年9月18日か

ら故障しているEV急速充電器は、まだ修理が完了していませんでした。国道沿いの道の駅であることや地球温暖化防止の観点から電気自動車が普及している一方で、最も重点的に取り組むべき基本中の基本ができていませんでした。次回の議会での点をただしていきたいと思えます。



落合 康之 増田 悟  
倉持 健一 阿久津佳子  
長浜 音一 生沼 繁



## インターネットで議会会議録を検索・閲覧できます

古河市議会では「会議録検索システム」を導入しています。インターネットでいつでも自由に議会会議録の検索と閲覧ができます。

※平成17年9月以降の議会会議録を公開しています。

○平成19年6月定例会以降の議会会議録（製本したものは、下記施設でご覧いただけます。

**(古河地区)** 古河庁舎市民総合窓口室、古河図書館、中田公民館、はなももプラザ

**(総和地区)** 総和庁舎（本庁）総務課、中央公民館、ユースセンター総和、つつみ館、とねミドリ館

**(三和地区)** 三和庁舎市民総合窓口室、三和図書館資料館

## 議会の傍聴について

傍聴の際は、マスク着用を含む咳エチケットをお願いいたします。また、体調のすぐれない方（咳・発熱など）は、傍聴をお控えくださいますよう、ご協力をお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴者の人数を制限しております。インターネット中継も行っておりますので、下記の2次元コードよりご視聴ください。

## 第4回定例会の傍聴者数

本会議	41人
委員会	0人
合計	41人

## 第1回臨時会の傍聴者数

本会議	2人
委員会	1人
合計	3人

※傍聴者数は延べ人数

## ◆◆◆ 令和3年 第1回定例会の会期予定 ◆◆◆

月日	会議	内容
3月4日(木)	本会議	開会、議案の説明
3月5日(金)	休会	議案調査
3月8日(月)	本会議	質疑、議案の委員会付託
3月9日(火)	常任委員会	総務常任委員会、文教厚生常任委員会
3月10日(水)	常任委員会	産業建設常任委員会
3月11日(木)	特別委員会	予算特別委員会
3月12日(金)	特別委員会	予算特別委員会
3月15日(月)	特別委員会	予算特別委員会
3月16日(火)	本会議	各会派代表質問
3月17日(水)	本会議	一般質問
3月18日(木)	本会議	一般質問
3月19日(金)	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

○時間は午前10時からの開催予定です。

○文教厚生常任委員会は午前10時15分からの開催予定です。

※変更される場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 議会の様子を見てみよう!

古河市議会ホームページ、または下記2次元コードからご覧になれます。

古河市議会 中継 検索

2次元コード



## \*\*\* 編集後記 \*\*\*

第4回定例会では新型コロナウイルス感染症対策として議場の開扉による換気、検温、手指消毒やマスク着用、各議員席と執行部席等には飛沫防止のためにアクリル板を設置しました。また、一般質問の時間を一人につき10分短縮の20分とし、入れ替えにより議員を半数程度に調整し行われました。

新年度は議会だよりの重要性を再認識し、より見やすくなるよう努めてまいります。 委員長 鈴木 務

## 【議会だより編集委員会】

委員長 鈴木 務  
副委員長 阿久津佳子  
委員 小森谷博之 稲葉 貴大  
高橋 秀彰 生沼 繁

古河市議会事務局

古河市長谷町38番18号

☎0280-22-5111(代)